



国際交流活動2015年

国際展開担当理事 跡見 晴幸

去る10月26日(月)～28日(水)に、城山観光ホテル(鹿児島市)で開催された日本生物工学会第67回大会における国際交流関連行事を中心に今年度の国際交流活動について報告する。

■**生物学アジア若手賞** 本年度は第12回目となり、中国上海交通大学の女性研究者Xinqing Zhao (School of Life Science and Biotechnology, Shanghai Jiao Tong University・教授)博士に授与された。受賞対象となった研究題目は、Towards efficient bio-based production: new aspect of zinc for improved stress tolerance and low cost cell harvest by controlled cell flocculation (高効率バイオ生産技術開発を目指して：亜鉛によるストレス耐性向上および細胞凝集制御による集菌技術開発)で、受賞講演は大会2日目の午後に行われた(写真)。Zhao博士は2002年から韓国の明知大学校(Myongji University)の博士後期課程に進学し2006年に博士の学位を授与された。その後、2007-2009年の間はドイツのTübingen大学で博士研究員として研究に従事した。2011年から大連理工大学(Dalian University of Technology)教授、2014年から現在の中国上海交通大学で教授となっている。主な研究領域は酵母*Saccharomyces cerevisiae*を宿主としたバイオ燃料生産、細胞凝集機構の解析と利用、金属とストレス耐性の関係などであり、幅広い微生物研究を精力的に展開している。同氏の今後益々のご発展を期待したい。



■**生物学アジア若手研究奨励賞(The DaSilva Award)** 第4回目の本年度は残念ながら該当者はいなかった。

■**韓国生物工学会(Korean Society for Biotechnology and Bioengineering, KSBB)との人物交流** 今年は、4月15日～17日にYeosu EXPO(麗水市)で開催されたKSBB春季大会に、昨年度の学会賞受賞者である加藤純一先生(生物工学功績賞, 広島大)、蓮沼誠久先生(斎藤賞, 神戸大)、磯谷敦子先生(江田賞, 酒類総研)が参加し、講演を行った。第67回日本生物工学会大会では、KSBBからの3題の招待講演が、大会2日目の3つのシンポジウムの中で行われた。招待講演者は、Sung Ok Han教授(Korea University)、Jong Wook Hong教授(Hanyang University)、Dong Soo Hwang教授(Pohang University of Science and Technology)であった。また、本年のKSBB秋季大会は同学会の30周年記念大会として10月12日から14日までSongdo Convensia(松島新都市)で開催された。本大会には五味勝也会長および北本宏子・跡見晴幸の国際展開委員が参加した。同大会2日目に交流会議が開催され、SBJからの上記3名およびKSBBからEock-Kee Hong KSBB会長(Kangwon National University)、Jong Wook Hong教授(国際交流担当, Hanyang University)、Choul-Gyun Lee教授(庶務担当, Inha University)が参加した。

■**KSBB-SBJ交流会議** 大会2日目の27日午後に、上記3名のKSBB関係者にEock-Kee Hong KSBB会長の代理として参加したJeong Woo Choi教授(KSBB副会長, Sogang University)を加えた4名が出席し、交流会議が開かれた。交流会議では今後のKSBB-SBJ交流方針その他について意見交換が行われた。本会からは、五味会長、木野副会長、川面副会長(産学連携)、北本・中野・跡見(国際展開)、今井(産学連携)、福崎(学術活動)、加藤(英文誌編集)、本多(庶務・会計)、紀ノ岡(庶務・会計)、大政(企画)の各業務担当理事および事務局より伊藤が出席した。2016年度のKSBB春季大会および同秋季大会への本会会員の派遣、2016年度の第3回SBJシンポジウムおよび第68回日本生物工学会大会へのKSBB会員の招待人数などについて打合せが行われた。

■**その他** 今大会では初日の授賞式において五味会長の挨拶に続いて、KSBBを代表してJeong Woo Choi副会長によるご挨拶があった。Choi教授は同日夕刻の懇親会で鏡割に参加された。また、大会2日目の夕刻には、城山観光ホテルのガーデンレストラン ホルトで交流会議のKSBBメンバーを招待して歓迎会が開催され(写真)、両学会の親睦を深めることができた。

